

A public relations magazine

広報

たかもり

野の花と
風薫る郷から

平成24年
11
November
No.639

秋深まる
根子岳の
ふもとを散策

ASOたかもり健康ウォーキング大会

～ 町民のみなさまへ ～

平成24年10月1日から、課の配置変更を実施しました。政策の速やかな実現を図るために新たなセクション、農林業専門の相談窓口を設置しました。これからもさらなる行政サービス、町政運営に努力してまいります。

役場が変わりました

ここが変わりました！

新しいカウンター、椅子には、高森町産の木材を100%使用。また、役場に入って来られた方が目的の場所が一目でわかるように大きな字で課名・係名を柱に記入しました。



ここが変わりました！

町民のみなさまと直接接する窓口。いままで以上に対話をしやすくするため、カウンターを低くしました。お年寄りにもやさしい作り、誰でも相談をしやすい環境にしました。



高森総合センター1階に 農林業相談窓口

(農林政策課内)

を設置しました

高森町では、魅力ある・安定した農林業を実現するため、農林業の皆さんの様々な相談に対応できるように本年4月から「農業専門員」を設置しています。

さらに、10月1日より農林政策課（農業委員会を含む。）を高森総合センター1階に配置し、農林業の皆さんがお気軽にお立ち寄りいただけるように体制を整えました。

農業相談員は、農林業に関する各種の相談に対応するとともに、必要に応じて地域振興局や各種関係機関・団体と連携協力しながら、専門的かつ総合的支援を行いますので、どうぞご利用下さい。



農業専門相談員 井芹 太一

Q 例えば、どんな相談や支援ができるの？

A 主に下記のような相談をお受けします

- ・農産物の栽培、飼養管理に関すること
- ・農林業の経営に関すること
- ・新規就農・担い手支援に関すること
- ・各種の農業制度資金に関すること
- ・農地の斡旋・紹介、
貸借及び集積に関すること

※この他にも農林業に関するご相談がございましたらお気軽にお声掛けください。

〈相談窓口位置図〉

高森総合センター1階
玄関をいってすぐ左です。



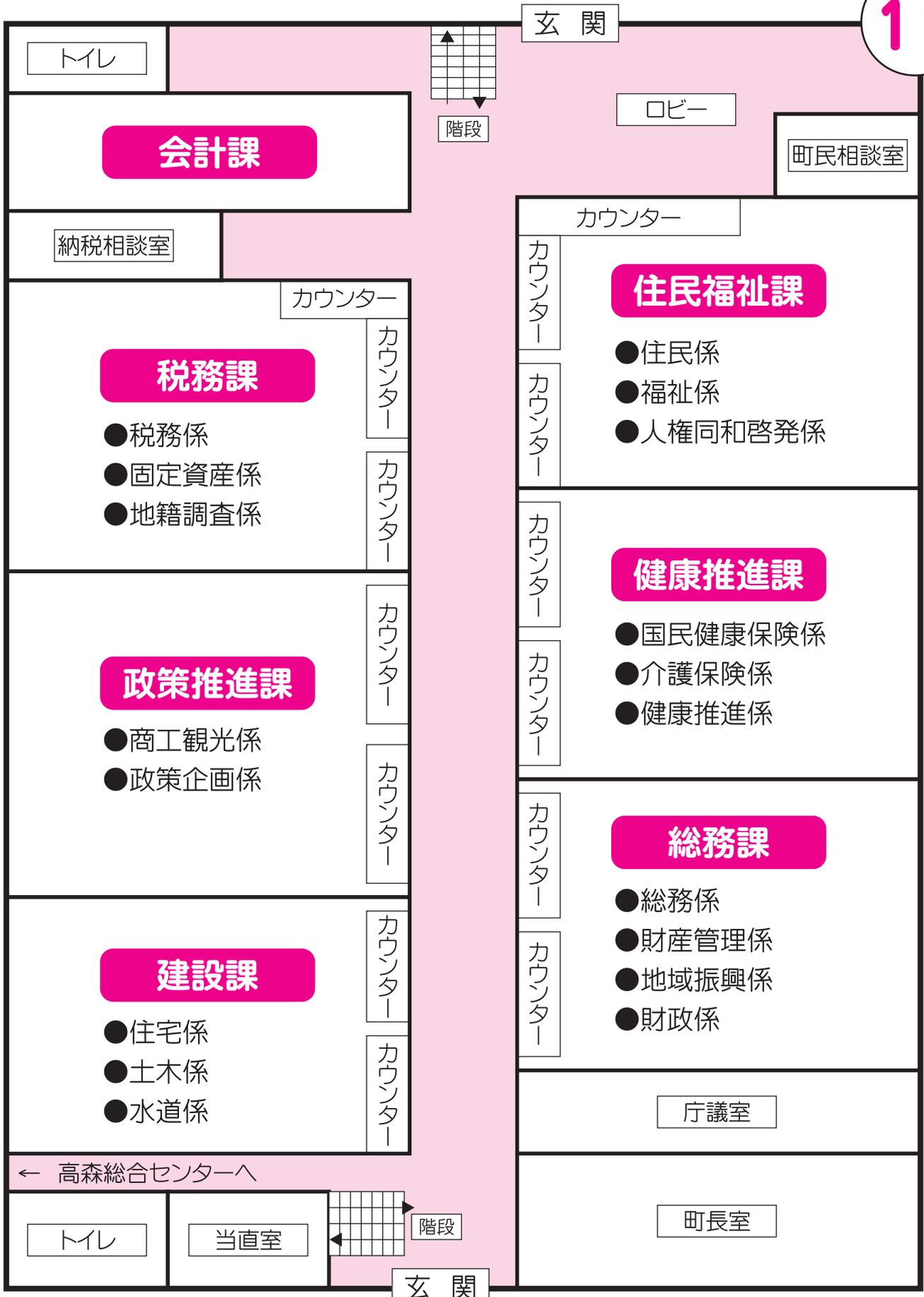
高森総合センター

ココです



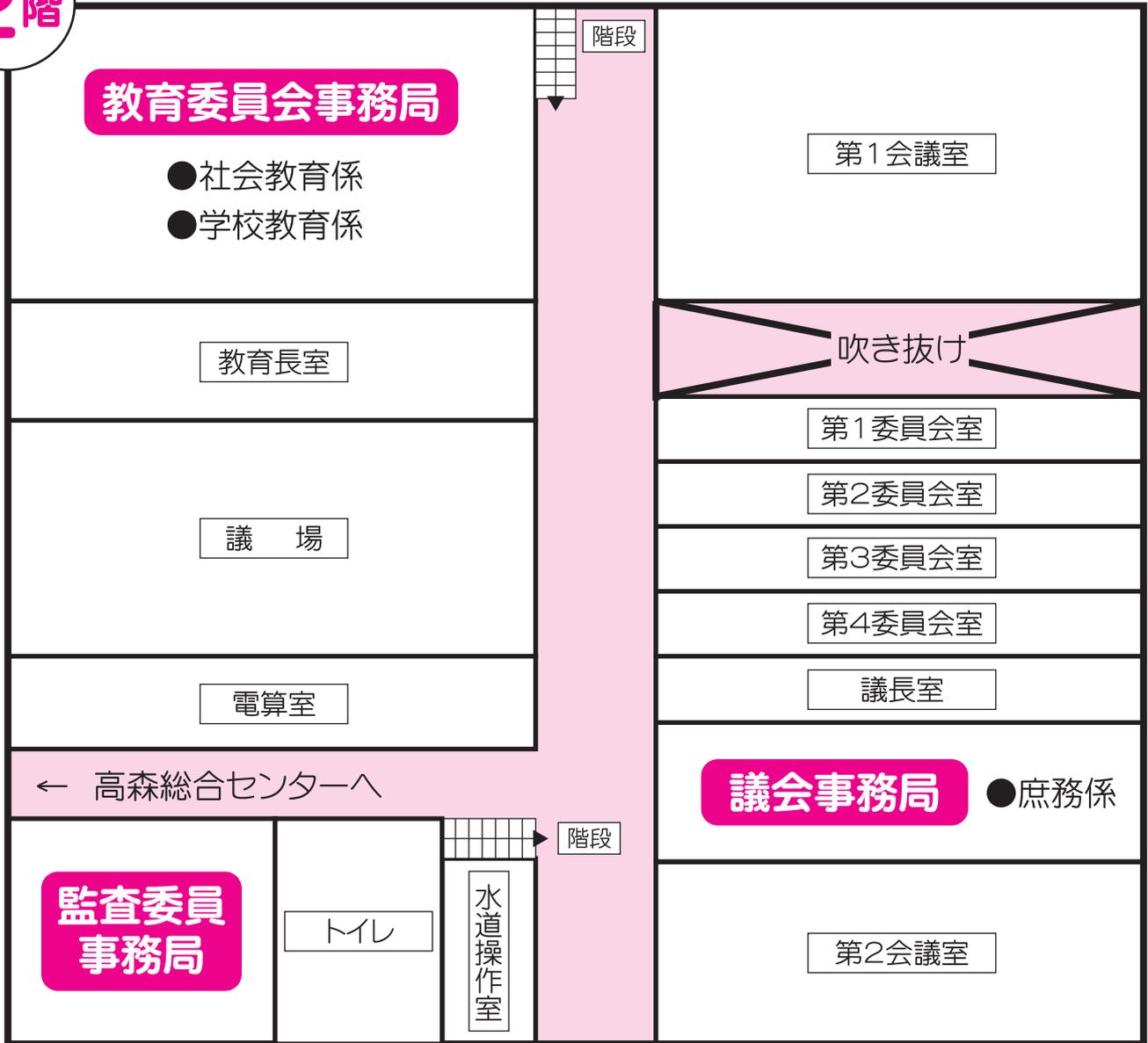
役場庁舎見取り図

1階

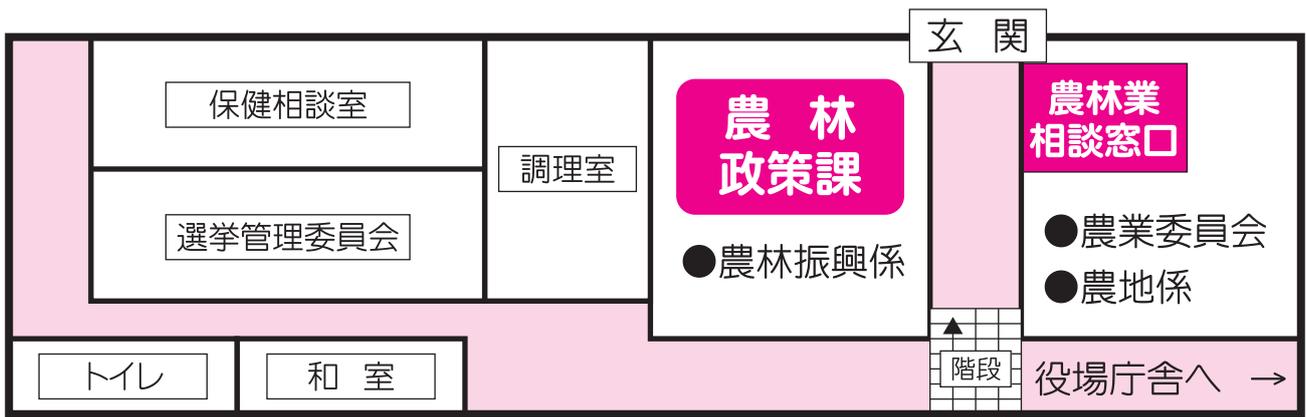


役場庁舎見取り図

2階



高森総合センター1階 見取り図



障害者虐待防止法が施行されました

【10月1日から施行されています】

障害者虐待防止法は（正式には「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」）は、虐待によって障害者の権利や尊厳がおびやかされることを防ぐ法律です。

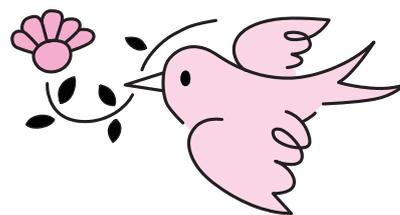
障害がある人で、障害や社会的障壁によって、継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受けている人が対象となります。

【障害者虐待の種類】

障害者虐待防止法では、虐待を以下の3種類に分けています。

- (1) 養護者による障害者虐待
- (2) 障害福祉施設従事者による障害者虐待
- (3) 使用者による障害者虐待

※障害者虐待に該当する行為として、身体的虐待、性的虐待、心理的虐待、放棄・放任（ネグレクト）、経済的虐待があります。



【通報義務】

障害者虐待に気づいた人には、市町村の窓口への通報義務があります。地域ぐるみの早めの対応や支援が、虐待されている障害者だけでなく、虐待している家族などがかかえる問題の解決にもつながりますので、御協力をお願いします。

阿蘇世界文化遺産リレーコラム ～わがまち自慢の世界遺産～

阿蘇世界文化遺産リレーコラム第2回は、阿蘇市から「北外輪山からの眺望」についてのご紹介です。

コラム第2回 北外輪山からの眺望

担当：阿蘇市

北外輪山から望む阿蘇の景観は、前方を見渡せば阿蘇五岳がそびえたち、左右に標高差300～500mの雄大なカルデラ壁が連なります。今の季節にはいくつかの条件が揃えば雲海を見る事ができ、雲海の上に横たわる涅槃像の姿は阿蘇に住むわたしたちが見ても感動を覚えます。また、眼下には阿蘇谷の田園風景が広がり、なかでも田植え後の水田は一面が鏡のように光り輝き、平地では水を張った水田に映る「逆さ涅槃像」が現れます。そのまわりに目を移せば、人々の維持管理によって守られてきた広大な草地景観が広がり、阿蘇の雄大さを改めて感じる事ができます。

このすばらしい景観の全てが、人々と自然が造り出す『文化的景観』であり、阿蘇ならではの風景そのものです。

世界文化遺産に登録されるには、いつの時代に誰が見ても素晴らしいと思える価値があり、さらにその価値を将来に亘って守っていく事が条件となります。この阿蘇のすばらしい『文化的景観』を、阿蘇に暮らすわたしたちの手で守り続けていきましょう。

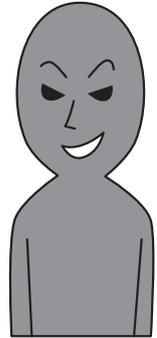


◆次回は、南小国町の「わがまち自慢の世界遺産」についてご紹介します！

押し買いにご注意ください！

近年、貴金属などの購入業者による消費者宅への強引な押し買い（訪問購入）に関するトラブルが急増しています。

自宅を訪問した業者から「不要な貴金属を買い取ります」と言われ、いくらで売れるのかと思いき、大切にしていた指輪を見せました。業者は、その場で「5万円で買い取ります」と言って、すぐに買い取ってしまいました。とても大切にしていた指輪なので何とか取り返したいと思い、業者の電話番号に連絡をしたのですが、使われていないというメッセージが流れて、連絡すらとれません。



被害に遭わないために！



1 きっぱりと断りましょう

売るつもりがないときはきっぱりと断りましょう。

2 一人では対応しないようにしましょう

家族や信頼できる近所の人に同席してもらいましょう。

3 相手を確認しましょう

相手の名前、住所、電話番号や買取の許可証などの提示を求めましょう。

4 買取条件などの書面をもらいましょう

買い取りの条件や物品の一覧をつくってもらい、控えを受け取りましょう。

5 警察や役場などに相談しましょう

業者から脅されたり、怖い思いをしたときはすぐに相談しましょう。

法律が改正されました！

押し買いなどの被害が増えていることを受けて、法律（特定商取引法）が改正されました。

改正された法律では、訪問買取の場合について、訪問業者は不当な勧誘行為などをしてはいけないということ、訪問業者が売主に契約書などを渡さなければならないこと、契約書を受け取ってから8日間は、訪問業者に物品を渡さなくてもよいことなどが定められています。また、その期間内（8日間）は、クーリング・オフによる解約が認められています。

この法律は平成25年2月までに施行されることになっています。施行までに駆け込み被害が増えたり、施行後も悪質な業者が現れることがありますので、ご注意ください。

次回はクーリング・オフについて

■お問い合わせ先 高森町役場 政策推進課 消費者行政担当係（内線152）
法テラス高森法律事務所 TEL050-3383-0469



だより



☆ 高SPOイベントが開催されました ☆



10月8日（月）に、ASOたかもり健康ウォーキング大会が行われました。

高森町民体育館をメイン会場に、色々なところからたくさんの方に参加していただきました。

天気にも恵まれ、ウォーキング日和となりました。

秋が近づく根子岳や高森の様子を楽しんでいただけたのではないかと思います。コースの途中には、地域の方の協力で、つるのこいもや漬物などの振る舞いもしていただき、大好評でした。

協賛してくださった方々

高森町商工会様、高森町観光協会様、
六花亭様、らくだ山様、高森寮様、
モンペシェミニヨン様、だいこんや様、
ブルーグラス様、田代スポーツ様、
山村酒造様、豊前屋様、休暇村南阿蘇様、
武田製菓様、ヤクルト販売店様、
高森町食生活改善推進員連絡協議会様

ありがとうございました。

お手伝いをしてくださった方々、参加して
くださった方々、イベントに携った全ての
みなさんに感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。



なお、写真は島田史郎さんをはじめ、参加者の方や高SPO運営委員会の方に提供していただきました。ありがとうございました。

これからも、このようなイベントを開催しますので、みなさんの参加をお待ちしています。

お問い合わせは、高SPO事務局 62-2991までご連絡ください。

阿蘇の草原を次世代の子どもたちへ！ 阿蘇草原再生**募金**にご協力お願いします

……阿蘇地域から発信！ 県内外へ大きく広げましょう……



阿蘇草原再生

阿蘇草原再生募金の方法

① 次の金融機関に送金。

受取人名欄には
「阿蘇草原再生募金事務局
阿蘇グリーンストック」を記入下さい。

金融機関	支店名	種別	口座番号
肥後銀行	内牧	普通	1316172
熊本ファミリー銀行	阿蘇	普通	3008481
ゆうちょ銀行			01750-1-122196
阿蘇農業協同組合	阿蘇町 中央支所		0101758
熊本第一信用金庫	大津	普通	0094459

② 阿蘇草原再生募金箱へ

阿蘇地域の行政や観光・食事・展示などの各協力施設など、県内外で約150ヶ所に設置。



こんな方法でのご協力もあります

オリジナル・Quo カード	オリジナル・ワオンカード	オリジナル・定期預金
<p>新本町に当地QUOカード 阿蘇草原とくまモン 530円</p> <ul style="list-style-type: none"> 2012年6月取扱い開始、全国共通プリペイドカード 県内は阿蘇グリーンストック（阿蘇市）、県民百貨店、熊日プレイガイド（以上熊本市）で取扱い。 利用額500円分（1枚530円） 1枚当たり5円が草原募金へ寄付。 コンビニ、他で利用できます。 ギフトやプレゼントにもどうぞ。 	<p>阿蘇子どもの草原WAON</p> <ul style="list-style-type: none"> 2011年3月取扱い開始、チャージして繰り返し利用できます。 イオングループ店などで取扱い（1枚300円） イオンのお店や提携店などグループ加盟店で利用できます。 カード利用高の0.1%が草原募金へ寄付されます。 初年度約60万円寄付ありました。 	<p>阿蘇草原再生定期預金</p> <p>本利が当金庫基準金利の2倍に。</p> <ul style="list-style-type: none"> 2012年熊本第一信用金庫が取扱開始 金利が当金庫基準金利の2倍に。 手数料の一部から草原募金へ寄付。 詳しくは同金庫へ（Tel. 096-355-6111）

発行：2012/10 阿蘇草原再生募金事務局 TEL 0967-35-1110 熊本県阿蘇市の石1537（公財）阿蘇グリーンストック内

伝えたい、伝統芸能の心

高森町伝統芸能連絡協議会会長 本田 研一

大戸の口には、昭和三十年代頃まで

ただ一軒の屋敷がありました。通称「峠小屋」と呼ばれ、国道が開通するまでは、上色見洗川より坂道を登り上がり、「峰の宿」そして「河原」へと交差する、すなわち宮崎県そして大分県への交通の要でありました。その屋敷前を行きかう人達の、休息の場所でもありました。今は上色見に転居されていますが、人々が歩いていたの往來の時代は過ぎ、その手前に道路が走り、往時を偲ぶ事は出来ません。

この地より上色見小学校へ通学されていた、二人の少女がいました。

一人は此処より「河原」へと下り「大道」とよばれる地。そこにはまだ老夫婦が住まわれています。休むことなく、歩いて一時間強誰よりも早く通学されていた昭和二十年代後半、風雪に耐えたその姿に、今は何と答えたらいいのでしょうか。



▲河原にて

大道を過ぎ「上玉来」の縫製作業所

へさしかかる十字路手前を、右におれ暫く進むと、河川にそって二件の家があります。やがて森林地帯をぬけ畑地が見えてくる頃、「大畑」にいたります。上玉来の家の周囲には、一面に高冷地野菜が植えられており、標高八百メートルに達しようとするこの地の特性が、

活かされています。

上玉来の地名は、大分県「玉来」との関係をもたせよは語れません。竹田市の手前に位置する「玉来」からの由来であります。又、阿蘇家の古文書に出てくる「かみたまらう」は「まき狩り」との関係から、阿蘇家との関係を見出す事ができます。

此処上玉来には、古代より信仰厚き「山の神」があります。

ムラから奥地へ二キロ、約一ヘクタールほどの生い茂る原生林の中にその山の神はいます。苔むした石灯籠として自然石に、今は訪れる人として少なくなりましたが、以前は相当な賑わいがありました。

手付かずの里山。植林された山々と対比するかの、こども自然林に残る恐ろしさを感じる場所はありません。往時より山の民にとって鳥や獣、植物の芽や根そして薪炭と言ったものにとって、それらは恩恵であったし、神やどると信じられてきました。

うららかな昼下がり、ビニールハウスの中には、熟したなすびが顔をだしています。時おり見かける人影に会釈

をしながら眺めるこの風景は、かえがたき安らぎをもたらしてくれます。そんな上玉来での時間を過ごし河原へ向かいます。

まだ道路改修が終わっていないかの、上玉来から河原への道。やがて道路左右に住居が見えてきます。その中心的位置に、電話塔が建ち集められた石碑・仏像等がならべられています。それはかつて此処が豊後街道の分岐点であり、多くの人達が通り過ぎた証でありました。この地点より大分県側に寄り、「味鳥」に河原口下番所が置かれていました。江戸時代豊後竹田藩との国境争いからその番所が置かれました。

河原には、多くの大分との交流の跡が残っています。享保十九年（一七三四）肥後領高森手永上色見村の百姓一六〇人がこの地を通り逃散した記録が、岡藩奉行所にあります。

昭和五十年河原小学校は創立百周年を迎えました。記念誌「わが母校」の祝辞に、当時の大分県荻町長の祝辞が載っております。それには長き交流の跡が偲べれます。

ご隠居・伊能忠敬

第7回

郷土史研究会会員

二子石 三喜男

(草部出身 熊本市在住)

忠敬の業績と人物像

前号のつづき

商売に工夫努力を重ねた忠敬は、婿に入った時より何十倍にも家業を発展させ、1794年（寛政6）49歳で家督を息子の景敬に譲り隠居。名も勘解由と改め、江戸に出て当時幕府の天文方に採用されていた31歳の高橋至時の弟子となった。

この若くて優秀な至時との運命的な出会いがその後忠敬の測量知識と技術を一段と高め、日本で最初の実測日本地図を完成させることに繋がっている。この当時地球の大きさは外国ではおおよその数字で判明していたが、残念ながら日本人ではまだ誰一人知るものはいなかった。忠敬は至時からこのことを知らされ、生来のとことん物事に拘る性格に火が付き、以来寸暇を惜しんで日本人で最初に地球の大きさを明確な数字で表す人物になろうと猛勉強に励んだと伝わっている。幕府はその権威の象徴の一つとして以前から天文方という役所を設け、暦を作製するための多くの学者を雇っていたが、まだ誰も正確な地球の大きさを明らかにすることはできていなかった。先月号にも書いたように、忠敬は物事を工夫研究して成果を上げることに常人には及びもつかない熱意を示した人で、このことは家業を大きく発展させたことでも証明されているが、なんとしても地球の大きさを最初に明らかにした日本人としてその名を残したいという目標を達成するため、50歳を過ぎていた隠居の身ながら情熱を以て天文学や暦学の学習に打ち込んだという。元商人で隠居の身の忠敬には周囲の学者達と比べても特別な才能があったようにはみえないが、一つの事に集中する力とそれをいつまでも持続する力は他の誰の追随を許さなかったようです。

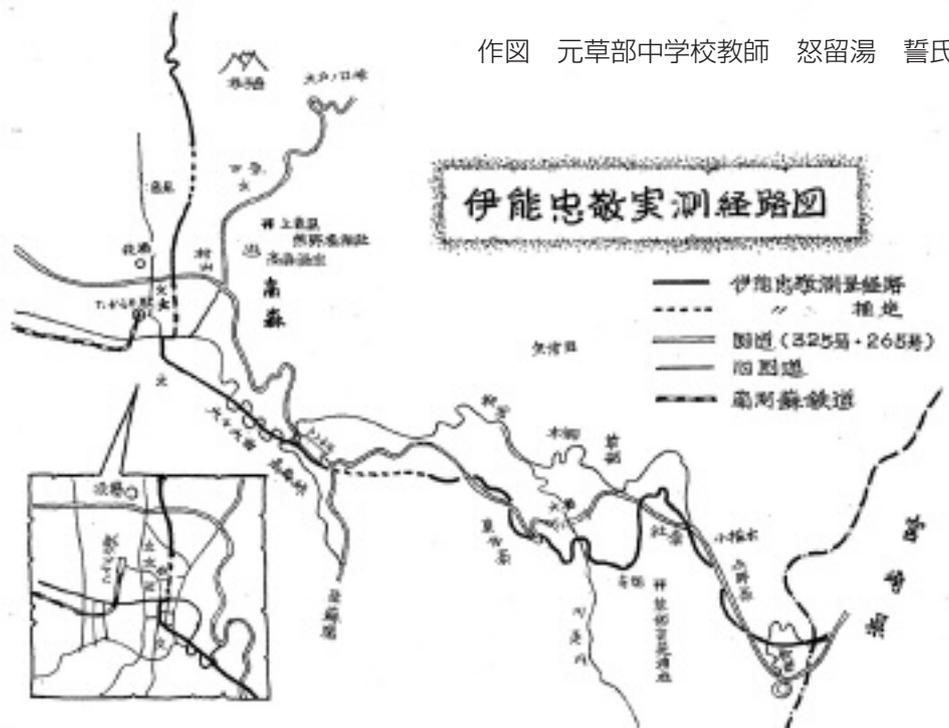
さらに、忠敬の測量への取組みには幕閣の中から当初反対もありその技量を疑問視されたこともあったことから、忠敬は武家中心の社会にあって町人でも優れた仕事ができることを証明したいとの思いを心中深く保持し続け、この信念を大偉業達成の大きな原動力としたのではないかと思います。

平均寿命が短かったこの時代に、50歳を過ぎてからこれだけの大偉業を成し遂げた忠敬とその功績は、現代社会の人々から測量地図づくりといった地味な仕事ながらもっと高く評価されてもいいのではないかと考えますが、町民の皆さんは如何思われますでしょうか。

次号につづく

忠敬が測量した 高森町内の道筋

※測量の道筋として確定できていない所は点線で示しています。



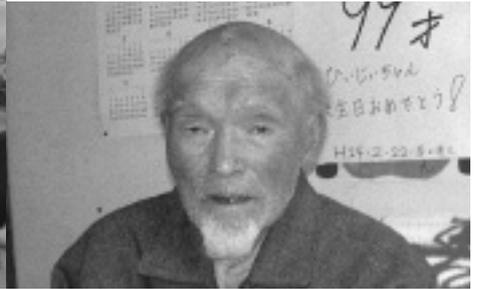
作図 元草部中学校教師 怒留湯 誓氏

おめでとうございます

▼祝状は敬老会の場で手渡されました（村上ムツエさん）



▼祝状は敬老会の場で代理のご家族の方へ渡されました（甲斐勝さん）



平成24年度 百歳到達者祝状・銀杯伝達

村上ムツエさん（色見・小倉原）、甲斐勝さん（津留・永野）が満100歳

町内で、お2人の方が満100歳を迎えられました。村上ムツエさんは大正2年1月18日生まれ、甲斐勝さんは大正2年2月22日生まれです。お2人には、内閣総理大臣からの祝状と銀杯、また町からは祝状と祝金が贈られました。これからも、健康で元気にお過ごしください。

▼見事優勝した南球チーム



高森町ナイターソフトボール大会
南球チームが見事優勝

9月25日、町民グラウンドで「平成24年度ナイターソフトボール大会」が開催されました。大会には、3チームが出場し熱戦を繰り広げました。結果は次のとおりです。優勝／南球、準優勝／旭球友、3位／ファイヤーマン、最優秀選手賞：岩下博幸さん（南球）、優秀選手賞／馬原恵介さん（旭球友）

上色見・前原地区

ひめゆり会が清掃活動をして道路をきれいに

9月21日、上色見・前原地区でひめゆり会が清掃活動と草刈り作業を行いました。これは毎年行われているもので、草刈り鎌やほうきなどを手に作業を実施。道路沿いに生い茂っていた草はきれいに刈り取られスッキリとした景観を取り戻しました。



▲ひめゆり会のみなさんおつかれさまでした

▼厳やかな雰囲気の中、勢子と獅子舞が舞を奉納しました



尾下菅原神社秋の大祭 受け継がれる伝統の舞

10月3日、「尾下菅原神社秋の大祭」が催され、唐うちわを持った勢子の子どもたちと雌雄2頭の獅子舞が、神社と多々野原公園で勇壮に舞を奉納しました。尾下菅原神社の獅子舞は県の重要無形文化財に指定されており、地区住民が尾下の伝統行事として今日まで受け継いでいます。子どもやお年寄りが集まり祭りを楽しんでいました。

▼高森警察署員によるにわかも行われました



平成24年全国地域安全運動出発式 地域の安全をみんなで守る

10月11日、高森警察署で「地域安全運動出発式」が開催され約140名の関係者が参加しました。式では、万引き防止を題材にした「にわか」やギターの弾き語りが披露されました。その後、高森署を出発し防犯パトロールを各地域ごとに実施しました。

第42回高森町老人クラブ演芸大会 歌や踊りで楽しい1日

9月29日、高森総合センターで「第42回老人クラブ演芸大会」が開催されました。これは町老人クラブ連合会（佐藤徹会長）が会員相互の融和と親睦のため毎年行っているもので、町内14の老人クラブが自慢の歌声や華麗な踊りを披露。出演者たちの熱演に、会場から大きな歓声と拍手が起こっていました。



▲各老人クラブが踊りや歌を熱演

第2回たのしく観光立町実現に向けた講演会 「高森町を楽しくするヒント」と題し講演

10月10日、高森総合センターで「第2回たのしく観光立町実現に向けた講演会」が開催されました。講師に長崎市出身、JTB コミュニケーションズの田中徹さんを招いて「高森町を楽しくするヒント」と題し講演されました。田中さんは地域の合意を基本とした地域デザイン、まちづくりを提唱。講演会の後、活発な意見交換が行われました。



▲参加者は田中さんの話に真剣に聞き入っていました

▼写真左は尾下区民体育祭のようす、写真右上は草部南部地区体育祭のようす、写真右下は野尻北部区民体育祭のようす



地区の融和と親睦を深める 町内各地区で多くの体育行事を開催

町内の各地区でたくさんの体育行事が行われました。9月22日は「尾下区民体育祭」、10月7日は「草部南部地区体育祭」と「野尻北部区民体育祭」、10月13日は「草部北部地区校友会体育祭」が開催されました。それぞれの地区住民、老人会や婦人会、消防団などが参加し、趣向を凝らした競技が行われました。綱引きなどの競技では白熱する場面も多々あり、子どもからお年寄りまで大変盛り上がった様子でした。地区の融和と親睦をさらに深めました。

▼くまモン隊によるショーに子どもも大喜びでした



第23回ふれあいフェスタ in 高森寮 多彩なステージに歓声

10月14日、立正福祉会高森寮で「ふれあいフェスタ」が開催されました。これは、子どもからお年寄りまで「障がいのある人も地域の人も一緒になって楽しめる催し」として今年で23回目を迎えます。フリーマーケットや、商工青年部など町内外からの出店もあり、地域のボランティアの輪で作られた「ふれあいフェスタ」は大にぎわいの一日となりました。

高森中央小学校5年生 春に植えたお米を収穫

9月25日に高森中央小学校5年生が稲刈りを行いました。春に田植えをした苗は、台風に倒れることなく、頭が垂れるほどに実っていました。児童たちは自分たちで植えたもち米の成長に大喜び。黄金色の稲に囲まれながら、一束ずついねいに刈り取っていました。



▲児童たちは昔ながらの道具を使い収穫しました

町発注工事と業務委託契約状況（平成24年8月7日～10月14日）

番号	担当課	入札日及び 契約日	工事 (業務委託) 名	工期	契約相手	請負代金
1	政策 推進課	8月7日	高森町ハンドブック 作成委託料	平成24年8月7日～ 平成25年3月31日	(株)ジャパンイン ターナショナル 総合研究所	1,911,000円
2	税務課	8月23日	土地価格変動に伴う 時点修正鑑定業務委託	平成24年8月23日～ 平成24年9月30日	(株)三和不動産 鑑定所	105,000円
3	総務課	8月29日	高森町役場庁舎 ブラインド取替工事	平成24年8月30日～ 平成24年9月28日	中萬屋	674,940円
4	総務課	8月29日	高森町役場庁舎2階 内部塗装改修工事	平成24年8月30日～ 平成24年9月28日	高倉塗装	776,527円
5	総務課	9月5日	総合センター選管・ 保健相談室仕切り工事	平成24年9月6日～ 平成24年9月28日	牛嶋建築事務 所	908,250円
6	政策 推進課	9月6日	高森峠環境整備事業	平成24年9月12日～ 平成24年10月11日	阿蘇森林組合	1,577,100円
7	政策 推進課	9月6日	城山貯水池 環境整備事業	平成24年9月12日～ 平成24年10月11日	阿蘇森林組合	1,270,500円
8	政策 推進課	9月6日	高森公園外2件環境 整備事業	平成24年9月12日～ 平成24年10月11日	阿蘇森林組合	302,400円
9	建設課	9月6日	高森ポンプ場 城山2号送水ポンプ 電動弁修繕	平成24年9月10日～ 平成25年2月20日	メタウォーター(株)九州営 業部	4,095,000円
10	政策 推進課	9月13日	総合行政システム 電算機器に係る リース契約	平成24年11月1日～ 平成29年10月31日	東京センチュ リーリース 株式会社	6,480,000円
11	建設課	9月21日	平成24年度 町営住宅須坂団地 ストック改善事業 浄化槽設置工事	平成24年9月27日～ 平成24年12月25日	熊本利水工業 (株)	29,137,500円
12	建設課	9月21日	町営住宅景観向上工 事(下町B団地)	平成24年9月27日～ 平成24年12月25日	高倉塗装	5,767,249円
13	建設課	9月21日	社倉・水迫線道路 整備工事	平成24年9月27日～ 平成25年1月11日	(有)佐藤建設	8,389,500円
14	税務課	10月1日	固定資産管理 システム(GIS)運 用支援保守業務委託	平成24年10月1日～ 平成25年3月31日	(株)九州不動産 鑑定所	220,500円
15	政策 推進課	10月1日	高森温泉館 泉源ポンプ配電盤等 取替	平成24年10月1日～ 平成24年11月5日	熊本利水工業 (株)	1,396,500円
16	政策 推進課	10月3日	高森温泉館 男女脱衣場 トイレ改修	平成24年10月3日～ 平成24年12月5日	(有)嶋田電設	504,000円
17	住民 福祉課	10月3日	第12回「すまいる フェスタ in たかも り」開催に伴う展示 パネル借利上げ	平成24年11月2日～ 平成24年11月4日	九州テント リース(株)	249,900円
18	建設課	10月12日	水道メーター器購入	平成24年10月15日～ 平成24年12月10日	(株)ニッコク 九州支店	567,756円
19	建設課	10月12日	高森町簡易水道 施設計装設備点検 整備委託	平成24年10月15日～ 平成25年1月31日	メタウォー ター(株)九州営 業部	2,520,000円

※入札（随意契約を含む）を行ったすべてを記載しています。（10万円以上）

6,000人の観光客が高森町を訪れる



さわやかな秋晴れとなった10月6日から8日までの3日間、県内外の工芸家などが作品を展示即売する「阿蘇アート&クラフトフェア」が阿蘇フォークスクールで開催されました。NPO法人阿蘇フォークスクール（山田良典理事長）主催で9回目。今回、特に驚かれたのはその集客数で、約6、

第9回

阿蘇アート&クラフトフェア

000人がこのイベントを目的に町を訪れました。

陶磁器、木工、染色、ガラス、革、布、竹、和紙、石などさまざまなジャンルの工芸家が、バラエティー豊かな作品を教室や廊下、体育館にすらりと展示。訪れた人は、巧みな手仕事と熱意から生まれた作品を熱心に見入ったり、一つ一つ手に取ったり、作り手との会話を楽しんだり、思い思いの視点と鑑賞方法で楽しんでいました。

また、会場では地元の農産物などの販売コーナーもあり、家族連れやカップルは、根子岳のふもとでゆっくりとした時間を過ごしながら、高森の秋を満喫していました。





町長のうごき

(9月23日～10月21日)

- 60回の公務・会議への参加の一部です。
- 他、37回の準公務・政治活動への参加を行いました。

- 9月23日(日) 阿蘇地域土砂災害対策検討委員会(阿蘇地域振興局)
- 9月24日(月) 阿蘇郡社会福祉協議会監査、政策説明会(草部南部地区)
- 9月25日(火) 高知県梶原町長講演会
- 9月26日(水) 政策説明会(上色見地区)
- 9月27日(木) 金婚及びダイヤモンド婚表彰状伝達式(休暇村南阿蘇)
- 9月28日(金) 政策説明会(色見・上色見新興住宅地域)
- 9月29日(土) 少年剣道招待練成大会(高森中学校)、老人クラブ演芸大会
- 10月 1日(月) 防衛白書説明会
- 10月 2日(火) 阿蘇郡身体障害者福祉協議会グラウンドゴルフ大会
- 10月 3日(水) 尾下菅原神社秋季大祭、野尻地区畜霊祭(尾下多々野原公園)
- 10月 5日(金) 浄化槽フォーラム(グリーンピア南阿蘇)
- 10月 7日(日) 草部南部地区体育祭、野尻北部区民体育大会
- 10月 8日(月) ASO たかもり健康ウォーキング大会
- 10月 9日(火) 高森町議会第5回臨時会
- 10月11日(木) 平成24年地域安全運動出発式(高森警察署)
- 10月13日(土) 草部北部地区交友会体育祭
- 10月14日(日) 第23回ふれあいフェスタ(高森寮)
- 10月16日(火) 阿蘇南部グランドゴルフ交歓大会(休暇村南阿蘇)
- 10月21日(日) 第42普通科連隊創立50周年記念行事(北熊本駐屯地)、在熊阿蘇ふるさと会定期総会

町長交際費

(平成24年度 9月21日～10月14日)

交際費の予算は1年間で100万円です。
現在の残りの額は59万3,800円です。

日時	金額	分類	主な内容	備考
9月21日	10,000円	祝費	参議院環境委員長講演会	ホテル日航熊本
9月22日	5,000円	祝費	尾下区民体育祭	尾下体育館
9月28日	5,000円	祝費	フェアツーリズム韓国大会参加者への御礼	—
9月29日	5,000円	祝費	高森町少年剣道招待練成大会	高森中学校体育館
10月 7日	5,000円	祝費	草部南部地区体育祭	草部グラウンド
10月 7日	5,000円	祝費	野尻北部区民体育大会	河原体育館
10月11日	10,000円	祝費	自衛隊第八偵察隊山地行進訓練に伴う交流会	J A野尻野菜集荷所
10月13日	5,000円	祝費	草部北部地区交友会体育祭	草部北部中跡グラウンド
10月14日	5,000円	祝費	第23回「ふれあいフェスタ」	高森寮

※交際費での支出は「公的な行事」のみです。

※「公的な行事」の後の2次会、その他の会費、経費は全て自己負担となっています。

お悔やみ

(平成24年度 9月15日～10月17日)

予算は1年間で24万円です。(交際費の内の弔費分です。)
現在の残りの額は16万円です。

金額	分類	主な内容	備考
8,000円	弔費	香典代	—

消防
なんでも

南部分署



隊員約50名が山岳救助訓練

10月11日、秋晴れの南外輪高城山岩場に、突如として紅葉が出現しました。

実はこの日、県内の消防本部から消防学校救助科に入校している隊員約50名の山岳救助訓練が繰り広げられました。指導は、九州でも屈指の山岳救助技術を自負する我ら阿蘇消防山岳救助隊です。

阿蘇山系では、高岳・根子岳をはじめ屹立する岩峰を攀じる登山者、紅葉や野草、大自然の景観を求め散策するハイカーが多数入山し、時に痛ましい滑落や道迷いなどの遭難事故が発生しています。

これから秋の行楽シーズンを迎え、野山も賑わいを見せることですが、7月の九州北部豪雨で登山路が崩落した箇所も多数ありますので、十分な注意が必要です。併せて、空気が乾燥するこの時季です。山での火の取扱いはくれぐれも注意し、安全で楽しい秋の山を満喫してください。



お問い合わせ先

阿蘇広域消防本部南部分署

TEL 621-90034

こちら

高森警察署です!



万引き防止について

高森警察署管内では、万引きが後を絶ちません。

今年だけで、9人もの男女が検挙されていますが、いずれも60〜80歳代の高齢者がかりです。

関係者は「犯人は皆、分別があるはずの年配者ばかりなので、信じられません」と話しています。

金額が小さい場合や品数が少なくても、被害店舗から通報してもらっています。

【最近の検挙事例】

高森警察署管内の店舗で

・8月 薬品1点(約6000円)

・9月 化粧品1点(約6000円)

を万引きする事件が発生し、検挙しています。

最近はこんな手口の詐欺が増加しています

株や社債等各種権利取引名目(もつけ話)でだます手口

被害者方にパンフレットを送りつけた上、電話により、パンフレットの会社の株式等売り込み、後で買い取る言葉巧みに購入を勧め、購入代金名目でお金をだまし取るものです。

・「以前の被害(損失)を取り返すことができる」旨持ちかけてだます手口

被害者方に「以前の取引等でだまされていないか」「その時の損失を取り戻せる」等と連絡を入れ、返還のための「弁護士料、手数料」等の名目でお金をだまし取るものです。

お問い合わせ先

高森警察署

TEL 621-0110

知って
おきたい

税情報



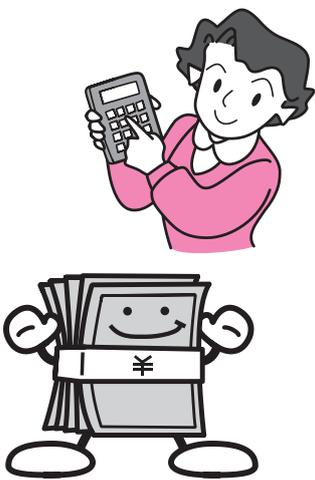
ご存じですか「税を考える週間」

11月1日から17日までは「税を考える週間」です。

「税を考える週間」は、国民生活に深いかかわりを持つている税について、その意義(必要性)及び役割(使途)を分かりやすく説明することにより、国民の皆様が税に対する理解をより深めていただくために設けています。

今年も、「税の役割と税務署の仕事」をテーマとして、適正・公平な課税及び徴収の実現に向けた国税庁の取組や今後の課題について、様々な機会を通じて紹介することとしています。

なお、国税庁の取組等について分かりやすく紹介しているページを国税庁ホームページ内(税の役割と税務署の仕事)バナーからリンク)に、年間を通じて開設していきますので、是非ご覧ください。
(<http://www.nta.go.jp>)



お問い合わせ先

阿蘇税務署

TEL 0967-221-0551

人権劇「みーちゃんのランドセル」 ふれあい子ども会が人権劇を熱演

11月3日に開催された「すまいるフェスタinたかもり」で公演された人権劇。高森中央小学校と高森中学校、高森高校からなるメンバーが、「みーちゃんのランドセル」という演題で劇を行いました。この劇は、日常の暮らしの中に潜んでいる差別を子どもたちがわかりやすく演じ、人権の大切さを考える劇です。

本番までの期間があまりなく、子どもたちは短期間ながら一生懸命練習に取り組みました。本番で劇が始まると素晴らしい演技で、訪れた多くの人に人権の大切さを考えるよい機会になりました。



▲一生懸命劇の練習をする子どもたち

国民年金だより

年金相談についてのお知らせです

毎月、第4金曜日に高森総合センターにおいて、年金相談を行っています。予約をされる方は直接、熊本東年金事務所へご連絡をお願い致します。

- 予約受付先 熊本東年金事務所
- 電話番号 096-367-2503



※とびこみも受付けていますが、予約された方が優先となりますので、お早めのご連絡をお願い致します。また、11月の第4金曜日は祝日となりますので、次回の年金相談は11月30日（金）になりますので、よろしくお願いします。

■お問い合わせ先 住民福祉課福祉係 Tel.62-1111 (内線133)

新着情報

高森町役場 Tel 62-11111 / 草部出張所 Tel 64-0211 / 野尻出張所 Tel 65-0211

一部地域におけるイノシシ、ニホンジカの狩猟解禁日変更について

熊本県ではイノシシ及びニホンジカが増えすぎている地域において、今年度からイノシシとニホンジカの狩猟解禁日が11月1日へ変更になりました。

狩猟者の皆さんは、違法狩猟、狩猟事故が無いよう、銃を撃つ場合は、ねらった対象が獲物かどうか、発射の方向は安全かどうか、捕獲や銃猟が禁止されている場所ではないかなど、よく確認しましょう。詳しいことは熊本県阿蘇地域振興局林務課へお問い合わせください。

お問い合わせ先

熊本県阿蘇地域振興局 林務課

Tel 0997-22-1117 (直通)



熊本県総合エネルギー計画シンポジウムを開催します

今後のエネルギーのことについて、ここ

『熊本』から一緒に考えてみませんか。

○日時 11月15日(木)

午後1時30分～午後4時30分

○場所 県庁地下大会議室

○内容 基調講演とパネリストによるディスカッション

○募集期間 10月上旬～11月9日(金)まで

○参加費 無料(※事前申込制)

○応募方法 電話、FAX、メール等で申込みください。

お問い合わせ先

熊本県エネルギー政策課

TEL 096-333-2320

FAX 096-384-1760

メール eneseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

くまもとアートポリス25周年記念国際シンポジウム

『熊本から、みんなで考える』

『熊本から、みんなで考える』

○日時 11月23日(金・祝)

13時30分～17時(入場無料)

○会場 くまもと森都心プラザ 5Fプラザ

ホール(熊本市西区春日1丁目14番1号)

○内容 「みんなで考える」をテーマに、建築を含め、世界に情報発信する熊本のさまざまな可能性を探ります。

○プログラム

基調講演「Humane Architecture ～共につくることの大切さ」

ペーター・ヒューブナー(ドイツの建築家)

鼎談(ていだん) 「蒲島知事が、小山薫堂

伊東豊雄と考えるくまもとの可能性」

※詳細は県ホームページで。「アートポリス」

検索!

お問い合わせ先

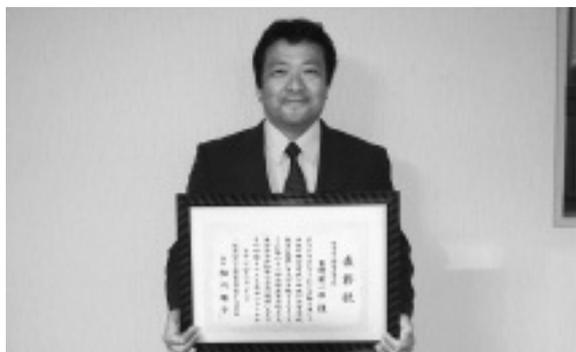
熊本県建築課

TEL 096-333-2507

高森町 マイバッグキャンペーン

熊本県では、レジ袋の削減に向け、10月の1ヶ月間「マイバッグキャンペーン」を実施しました。高森町においても引き続きレジ袋の無料配布中止（有料化）を推進したいと思えますので、町内業者におかれましては、できるだけご協力いただきますようお願いいたします。また、町民の皆様におかれましては、ご理解の上、マイバッグの利用推進にご協力いただきますようお願いいたします。

全国PTA連合会表彰 重野新一郎さん（高森・森）



重野新一郎さんが、「熊本県公立高等学校PTA連合会表彰」を受賞されました。これは、重野さんが2年間にわたり同会の副会長職を務められ教育の振興に貢献をされた功績をたたえ表彰されたものです。また、熊本県公立高校PTA連合会表彰を受賞、8月30日には熊本県教育委員会から社会教育功勞表彰を受賞されております。おめでとうございます。

林業退職金共済制度（林退共） からのお知らせ

林業の仕事をしていなかったことがありますか。林退共制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。

以前、林業の仕事をしていたが、ご自身が林退共へ加入していたか分からない方についても調べいたします。

また、罹災された共済契約者及び被共済者の皆様に対し、各種手続（共済手帳の紛失、退職金の請求等）の必要が生じた場合はできる限りの範囲において速やかに対応したいと考えておりますので、最寄の支部又は本部

へお問い合わせ、ご相談下さいますようお願いいたします。
※詳しくはホームページでもご案内しております。

<http://www.rintaiikyotaisyokukin.go.jp/>

■お問い合わせ先

独立行政法人勤労者退職金共済機構

林業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋

1-24-1 ニッセイ池袋ビル

TEL 03-6731-2887

阿蘇グリーンストック事業 大阪の高校生が農業体験型修学旅行



▲にんにくの植え付けをする大阪の高校生たち

9月27日と28日、大阪の高校生7名がファームステイ（農家民泊）と農業体験をしました。これは阿蘇グリーンストックが農業体験型修学旅行の受け入れを行い、都市と農村の交流を図っている事業です。にんにくの植え付けやパン作りなど大自然の中で様々な体験をして生徒たちは自然を肌で感じられる貴重な思い出作りができたようです。

新着情報

高森町役場 Tel 62-111111 / 草部出張所 Tel 64-0211 / 野尻出張所 Tel 65-0211

空港ライナー好評運行中

JR豊肥本線肥後大津駅と阿蘇くまもと空港を結ぶ空港ライナーの試験運行を行います。

是非、御利用ください。

○運行期間 平成25年3月31日(日)まで

○運行区間 阿蘇くまもと空港 ↓ JR肥後大津駅

○運賃 無料

○便数 1日45便

○ホームページ

「阿蘇くまもと空港ライナー」
http://www.oaso-ozu.com/airline/



▲阿蘇くまもと空港キャラクター「あそらくん」

10月28日より時刻表を改正します。

御利用の際はホームページ等で時刻表をあらかじめご確認ください。

空港ライナーの

時刻表等の情報はこちらから↓



■お問い合わせ先

熊本県交通政策課

TEL 096-333-2197

裁判員制度
名簿記載通知を発送します

○裁判員候補者名簿ができるまで

裁判員候補者名簿は、市区町村の選挙管理委員会が選挙人名簿からくじで無作為抽出した名簿を基に、全国の地方裁判所で作成されます。

平成25年分の名簿に登録される人数は、全国で25万9200人です(有権者全体に占める割合は、約402人に1人)。

○裁判員候補者名簿記載通知について

平成25年の裁判員候補者名簿に登録された方には、本年11月中旬に名簿に登録されたことのお知らせ(名簿記載通知)をお送りします。

この通知は、来年2月ころから平成26年2月ころまでの間に裁判

所にお越しいただき、

裁判員に選ばれる可能性があることを事

前にお伝えし、あらかじめ心づもりを

していただくためのものです。この段階で



は、まだ具体的な事件の裁判員候補者に選ばれたわけではありませんので、すぐに裁判所にお越しいただく必要はありません。

また、名簿記載通知と併せて調査票をお送りします。この調査票は、裁判員候補者の方の事情を早期に把握し、調査票のご回答の内容により、1年を通じて明らかに辞退が認められる場合等には裁判所にお越しいただくことのないようにして、裁判員候補者の方々の負担を軽減するためにお送りするものです。お尋ねする項目に当てはまらない方は、返送していただく必要はありません。

辞退の申し出ができる時期や期間等に何らの制限を設けているわけではありません。この調査票で辞退を申し出なかった場合でも、実際の事件の裁判員候補者に選ばれた際にお送りする質問票で辞退を申し出てください。また、又は裁判の当日(選任手続時)に辞退を申し出てください。裁判員制度にご理解、ご協力をお願いいたします。

■お問い合わせ先

熊本地方裁判所総務課

TEL 096-241-8921

戦没者遺児のみなさんへ

（財）日本遺族会は、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。



同事業は、厚生労働省から補助を受け実施しており、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善をはかることを目的としています。費用は、参加費として9万円です。

お申込は、お住まいの各都道府県遺族会へ。

○実施地域

- （広域地域）①旧満州 ②旧ソ連 ③モンゴル中止）④西部ニューギニア ⑤中国（1次）⑥マリアナ諸島 ⑦東部ニューギニア（1次）⑧ボルネオ・マレー半島
⑨トラック諸島 ⑩パラオ諸島 ⑪ソロモン諸島 ⑫フィリピン（1次）⑬ミヤン

- マー（1次）⑭台湾・バシー海峡 ⑮ミャンマー・インド（2次）⑯東部ニューギニア（2次）⑰フィリピン（2次）⑱中国（2次）
（特定地域）①西部ニューギニア ②ビスマーク諸島 ③マーシャル・ギルバート諸島

■お問い合わせ先

（財）日本遺族会事務局

TEL 03・3261・5521

お申込は、お住まいの各都道府県遺族会へ

肥後狂句

（阿蘇御神火会）

黄信号 夫婦喧嘩も無うなった 市原 正成

恐ろしか バッグに詰めて拉致さるる 大塚ほたる

恐ろしか 山は舐めてはならんばな 岡本 琴司

いらっしゃい 水と出で湯の俺らが村 桐原 白酔

黄信号 膝もガタピシ言い出した 後藤 愛子

時雨るる里 霰しやてに揺れる曼珠沙華 後藤 信子

歌詠み

霜月

いらっしゃい リュックの孫に抱きついた 佐藤多可雄

急げ者ン 寝返り位打ちなっせ 箸本さみ子

黄信号 チャリンチャリンと泣く財布 藤本 無心

いらっしゃい 心身共に癒します 松山キヨ子

恐ろしか 国の借金見てみさい 渡辺 雲海

手洗い・うがいで 感染症を予防しよう!!

秋冬は気温が低く空気が乾燥し、ウイルスが活動しやすい環境になります。

そのため、秋冬はインフルエンザをはじめとする集団感染を引き起こすような感染症の流行シーズンです。

特にこれからの季節で流行が予測される感染症についてご紹介します。



疾患名	インフルエンザ	RS ウイルス	感染性胃腸炎	
			ノロウイルス	ロタウイルス
好発年齢	乳幼児～高齢者	乳幼児～高齢者 ※ただし、6ヶ月未満の乳幼児の場合重症化(気管支炎・肺炎)しやすい。	乳幼児～高齢者	乳幼児 ※特に6ヶ月～2歳までの乳幼児
主な特徴・症状	38℃以上の高熱、全身のだるさ、筋肉痛など全身症状が見られる。高齢者では合併症で肺炎を起こしやすい。	2～3歳までにほとんどの乳幼児が経験すると言われる呼吸器系の感染症。主な症状は38℃以上の発熱・咳・鼻水など。	牡蠣など二枚貝からの感染のほかに、ヒトからヒトへ感染を起こす。主な症状は吐き気・嘔吐・下痢・腹痛など。	成人でも感染することはあるが、大部分は軽症である。主な症状は嘔吐、下痢、発熱など。米のとぎ汁様の白色の下痢便が特徴。
流行時期	11月～3月	11月～1月	11月～3月	1月～4月



これらの感染症に対しては、特效薬はないため予防が非常に重要です。

感染症の多くはウイルスに触れた手を介しての感染や、咳やくしゃみなどでばら撒かれたウイルスを吸い込むことで拡大していきます。

そのため、予防の大原則は【手洗い・うがい】です。

食事前や外出後など、こまめに手洗い・うがいをしましょう。

手洗いは、清潔なタオルやペーパータオルでしっかりと水分をふき取ってください。

また、睡眠不足や過労・栄養不足は免疫力を低下させ、感染症にかかりやすくなります。

バランスのよい食事・休息をとる、免疫力を高めるよう心がけましょう。

高森カレンダー

11月15日
～12月15日

- 11月15日(木) 役場支払日
- 11月18日(日) 秋の味まつり高森田楽(観光交流センター)
- 11月20日(火) 大腸がん内視鏡検査(高森総合センター)
- 11月26日(月) 役場支払日
- 11月30日(金) 年金相談(高森総合センター) / 10時～15時
- 12月1日(土)～31日(月) 高森湧水トンネル公園クリスマスファンタジー(高森湧水トンネル公園) / 10時～
- 12月5日(水) 役場支払日
- 12月14日(金) 6か月児健康相談(高森総合センター) / 9時30分～
- 3か月児健診・BCG予防接種(高森総合センター) / 13時30分



休日在宅医 ■11月11日～12月9日分

◎診療は午前9時から午後5時まで

11月11日	渡 邊 内 科	TEL67-1777
11月18日	後 藤 医 院	TEL67-0019
11月23日	阿 蘇 立 野 病 院	TEL68-0111
11月25日	藤 本 医 院	TEL67-0020
12月 2日	平 田 医 院	TEL62-0216
12月 9日	のむら内科クリニック	TEL096-292-2250

おくやみ
もうしあ
げます

2012年9月受付分(敬称略)

住 所	死亡者	年 齢	御遺族
永野原・岩 神	工藤 連	83	工藤スエ子
色 見・西 丁	宇藤 千年	85	宇藤 元喜
津 留・上 町	嶋田 福美	89	嶋田イツ子
高 森・津 留	津留 明	93	津留 明義

まちの人口

平成24年9月30日現在

人口 / 7,130人 (-15)
 男性 / 3,393人 (-9)
 女性 / 3,737人 (-6)
 世帯 / 2,845戸 (-8)

愛の ご寄付

●町社会福祉協議会へ(敬称略)

[香典返し]

嶋田イツ子 岡部 義武

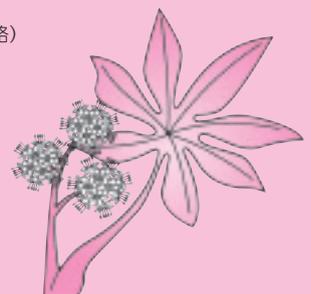
宇藤 元喜

[一般寄付]

中根 孝男 戸高 秋男

●広報送料寄付(敬称略)

岩下 昭和(熊本市東区)



編集後記

▼10月はさまざまな体
 育行事が開催されまし
 た。8日の、「健康
 ウオーキング大会」で
 はたくさんの方が爽や
 かな汗を流し、高森の
 秋を楽しんでいました。
 ▼乾燥する冬になると
 風邪やインフルエンザ
 にかかりやすくなりま
 す。体調管理には十分
 お気をつけください。

TBS系列全国放送「もてもてナインティナイン」

「お嫁さん候補歓迎イベント」開催決定!!

日時／平成24年12月1日（土）※雨天決行
午後1時集合～リハーサル～本番収録

会場／高森駅駐車場

放送／平成24年12月25日（火）※予定



全国の数多くのライバル市町村の中から、
ロケ地として**高森町**が選ばれました!!!

本町では、過去にもお見合い企画を町独自で取り組んできましたが、本町の課題の1つである「第1次産業の後継者不足の解消」を最優先施策の1つとして取り組むため、全国規模の企画である「もてもてナインティナイン」に立候補し、今回の正式決定となりました。

今回の企画は**これまでで最も効果の高いお見合い企画**としてだけではなく、**高森町の全国的知名度の飛躍的な向上**、また住民の皆さんがテレビ放送を通じて改めて**わが町の魅力を再認識するきっかけ**としても大いに期待されることなど、まさしく「高森町史上最大級」の地域活性化の取り組みになります。

12/1・2はお見合い本番のテレビ収録です!!!

近い将来・・・可愛いお嫁さんとして、またステキなお母さんとして
わが町の住民になるかもしれない女性陣が高森町に到着します!!!

**高森町を挙げて、皆さんで盛大に
お嫁さん候補を大歓迎しましょう!!!**